

2020年3月30日

各位

株式会社 みちのく銀行

勘定系システムの更改について

みちのく銀行（頭取 藤澤 貴之）は、株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区／執行役社長兼CEO 東原 敏昭）をベンダーとして、勘定系システム^(※)を下記の通り更改しますのでお知らせいたします。

本件は、現行の勘定系システムの更改時期到来に伴い、株式会社日立製作所が提供するオープン系基盤の新たな技術を採用することで、システムの機能追加、新商品開発の迅速化や高度化を可能とし、金融環境の変化に柔軟かつ効率的に対応するとともに、当行における戦略的な金融サービスを実現できるシステム環境を整備するものです。

当行はこれからも、お客さまのニーズに応じた先進的で付加価値の高い商品・サービスをはじめ、営業体制の変革・営業チャネル拡充等にも柔軟かつスピーディに対応できる機能を保有するシステムの構築を目指してまいります。

※ 勘定系システム…預金・為替・融資等の記帳決済系システムおよび商品・サービスの提供やシステム間の連携を行うハブ系システムのことです。

記

1. システム更改の効果

(1) お客さま向けのサービス向上に寄与

- ① 営業店や ATM などの営業時間やサービスについて、24時間365日稼働可能なシステム基盤により、お客さまのニーズに合わせた柔軟なシステム対応が可能となります。
- ② 様々なシステムやチャネルとの柔軟な連携が可能となり、フィンテックなどに代表される外部の金融サービスとの接続が容易となり、お客さま向けのサービス向上を実現します。
- ③ 新しい導入機能一例

機 能	効 果
即時自動決済	公共料金やご返済金等の資金引落日には、ご入金確認後に即時で決済処理を行います。
他行宛振込の入金時間短縮	他行宛振込の入金処理時間が従来より短縮されます。

(2) 事業継続態勢の強化

堅ろう性・信頼性を備えた2ヶ所のシステムセンターでの運用により、万一の大規模災害にも速やかにサービスを再開できるように事業継続態勢の強化を図り、お客さまへ安心・安全なサービスを提供いたします。

(3) ランニングコストの削減

世界的に利用が多いオープン系基盤を採用するとともに、システム構成をシンプル化し、勘定系システムにかかるシステム開発の迅速な対応および運用・保守等の効率化を実現することにより、ランニングコストを現行より大幅に削減いたします。

2. 稼働開始日

2020年5月7日（木）

以 上